

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 1月 29日

アンケート期間:令和 3年 12月 15日～令和 4年 1月 15日

事業所名 チャイルドウィッシュ新生

保護者等数(児童数) 22人 回収数 19人 割合 86%

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1			限られたスペースの中でそれぞれの活動に合わせて区切られていて十分な環境だと思う。子どもが大きくなると少し狭く感じるかもしれません。	落ち着いて過ごしたい時やみんなと元気に遊びたいときなど場所を分けて活動しています。子ども達が大きくなったときは、室内だけでなく屋外施設の活用も考えていきたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2		4	どのスタッフも子どもの特性を理解し個々に合わせて接している。	保育士・児童指導員の配置をし、日々研修やミーティングを通して勉強しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1	1	4	ヒヤツとしたこともケガをしたこともないので細かいところでたくさん対策をとってくれていると思う。	安全面は最大限考慮して、コーナーガードやマットで対策しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19				子どもの様子をやり取りした上で丁寧な作成されている。集団の中での課題がよく伝わる。	保護者様のニーズだけに偏り過ぎず、今の子ども様子を課題や伸ばしたい事に焦点を当てて計画を作っています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	13	3		3	成長の中で短期間でクリアした課題をステップアップして次の課題を提供してくれている。	子どもの特性やその時の状況により柔軟に変えています。出来たことを大切に次ステップを考えています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	4	10	学校で交流があるのでウィッシュでは特に必要性を感じていない。	現在コロナの影響で交流については考えていません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				わかりやすく変更点などを口頭や絵紙面にて伝えてくれる。	契約時にお伝えして変更点も紙面にてお知らせしています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	18	1			学校での出来事や家庭での事、他の療育での事など細かくやり取りでき、安心している。	送迎の際にその日の様子をお伝えし、課題を変更したり同じ目的を持って支援ができるように配慮しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19				困り事がある度にいつも相談させてもらっている。	必要な時は時間を設けるなどして個別の相談ができる体制を整えています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	2		2	ママ会に参加出来ないときに紙面でのやり取りがあつて繋がりが感じることができた。コロナの影響や個々の用事によりなかなか集まることができていません。	親の会などで療育についての勉強会をしています。また、ZOOM配信もしています。コロナ渦で開催できないときは紙面でのアンケートを取らせてもらいました。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15				細かい事でもやり取りできているので苦情に発展することはないです。疑問に思ったことをいつも丁寧に教えてくれます。	苦情・相談については、その都度誠意を持って対応しています。周知については、今後お便りなどの作成をし、意見の共有ができる体制を整えていきたいと思っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19				連絡ノートに伝達することができています。読んだことを知らせるチェックがあり細かい配慮を感じます。子どもが安心して過ごさせていてコミュニケーションが取りやすいと感じる。	情報伝達は大切にしています。送迎時にもしっかり説明や情報の共有をしています。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19					通信でイラストや画像を使用して楽しい様子を伝えてくれて、分かりやすいです。写真入りの通信に自分が載っていると「見て」と喜び話が弾みます。	HPの更新はし、評価も掲載されたら見てもらえるよう通信で発信しています。行事予定や活動報告を通信やお便りを作り、もっと発信していけるようにしていきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	17			2		ファイルの中に書類が入っていて大切に扱われている。	個人情報については、取り扱いに十分配慮しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	1				コロナ対策では細かい所まで注意をしてくれている。玩具の消毒など。	コロナ渦での細かいお約束にご協力いただきましてありがとうございます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3	1	7		いざという時のためにも自分自身もお迎え方法を考えています。	年に数回避難訓練の実地を継続しておこなっています。訓練の様子を通信などで発信し周知してもらえるようにしていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19					生活の一部になっている。暖かい雰囲気が無理のない活動で毎回喜んで通っている。	コロナ渦が長引いて、我慢をもらうこともたくさんありましたが、おこさまがきて楽しいと感じてもらえるのが、日々の励みになっております。スタッフ一同現状に満足はせずよりよい支援をしていけるよう精進してまいります。いつもありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	19					成長と共にいつも困り事をフォローしてくれて親も学べることが多くて感謝している。話したい気持ちをのりのりで聞いてくれることがうれしいようです。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。